

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2021 年 11 月 8 日作成 第 2 版

研究課題名	成人スティル病・全身型若年性特発性関節炎・膠原病における単球・マクロファージの機能解析
研究の対象	2005 年以降に、成人発症 Still 病、関節リウマチ、若年性特発性関節炎、全身性エリテマトーデス、ベーチェット病、その他の膠原病、血球貪食症候群、血液腫瘍、敗血症に罹患された患者さん、またはその疑いのある患者さんを対象とします。 比較検討のため、横浜市立大学のバイオバンクに登録されている方を含む、健常の方の血液を用います。
研究目的 ・方法	単球や NK 細胞は炎症性疾患や血液疾患に重要ですが、疾患におけるその機能は依然不明です。これらの機能を解明、病態を明らかにし、疾患の新規治療法の開発や疾患発症予防に寄与することを目的としています。方法としては血液採取および臨床症状の推移を観察します。
研究期間	西暦 2021 年 承認日 ~ 西暦 2042 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	試料：末梢血 血清中のサイトカイン、フェリチンなどの蛋白質測定、白血球細胞培養 シングルセル解析、開発薬剤を用いた細胞培養研究等を行います。 情報：臨床情報：症状の変化、疾患活動性指標、重症度、年齢、性別 等 臨床検査：末梢血・生化学・凝固データ
外部への 試料・情報の 提供	下記の通り横浜市立大学附属病院へ集積された試料・情報については、解析のため日本新薬株式会社創薬研究所へ送付します。個人を特定できない状態で提供しますので、個人情報保護されます。 試料は、日本新薬株式会社で解析後残った場合は、横浜市立大学附属病院へ返却されます。情報は当該企業の規定に則り保管されます。 研究により得られた結果は、公的データベース（国立研究開発法人科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター(NBDC)の NBDC ヒトデータベースを想定）に登録されることがあります。 また、日本新薬株式会社との共同研究に伴い資金提供を受けますが、利益相反については横浜市立大学の利益相反委員会の審査を受け、その結果に従い適正に管理を行います。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	共同研究機関にて収集された試料・情報は、個人を特定できないよう匿名化されたうえで当院へ提供されます。授受の際、情報はパスワードをかけて管理し、試料は郵送されます。提供された試料・情報は、当院の研究責任者のもと厳重に管理します。情報は少なくとも本研究の終了日から 5 年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から 3 年後のいずれか遅い日までの期間保管し、廃棄する際は復元できない方法で行います。試料は二次利用の可能性があるので、期間を定めず保管し、廃棄する際は当院の規定に基づいて行います。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	<p>[主たる研究機関] [所属] 横浜市立大学附属病院 血液免疫感染症内科 [名前] 桐野洋平</p> <p>[共同研究機関] 横浜市立大学市民総合医療センター 横浜南共済病院 済生会横浜市南部病院 茅ヶ崎市立病院 佐賀大学 米国国立衛生研究所 NIAMS Translational Genetics and Genomics Unit Pediatric Translational Research Branch 日本新薬株式会社創薬研究所</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話でお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10 済生会横浜市南部病院 リウマチ・膠原病内科（研究責任者）大久保 忠信 電話番号：045-832-1111（代表）</p>	